

2015.1/22【木曜日】



トップ

読者サイト なーのちゃんクラブ

投稿窓口

購読案内

採用案内

サッカー

高校野球

花・紅葉

長野県内ニュース

フロント > 最新の県内ニュース一覧 > 01月22日 (木)



阿智・昼神温泉で恋温めませんか 若手が出会い探す催し企画

01月22日 (木)

今日の紙面から



購読のご案内

- > プレゼント進呈中
- > お試し版

投稿の窓口



長野県下伊那郡阿智村の若手7人が、昨年5月に村が認定された「恋人の聖地」や、「日本一の星空」として村がPRする星空を生かした地域づくりを盛り上げようと「星・恋人の聖地プロジェクト会議」を立ち上げた。第1弾の企画として2月21日～22日、昼神温泉郷に宿泊しながら友人や恋人との出会いを探す「湯(ゆ)るコン」を企画。若い人に気軽に昼神温泉を楽しむ機会にしてもらおうと、飯田下伊那地方や中京圏から参加者を募っている。



氷や雪を使って作ったアイスクャンドル

男女とも未婚で各25人ずつを募集。2月21日には「アイスクャンドルナイト」と銘打ち、村内のスキー場で雪や氷を使ったアイスクャンドルを作り、夜に火をともしながら冬の星座を鑑賞する。温泉郷の「おとぎ亭光風(こうふう)」か「万葉茶寮みさか」に宿泊してもらい、翌日はスノーシューを楽しむ旅程だ。

参加費は男性が1万5800円、女性は1万3800円。名古屋市からは無料送迎バスも出す。プロジェクト会議代表で昼神温泉郷の宿泊施設「日長庵桂月」の小島嘉仁(よしひと)さん(35)は「ゆるい雰囲気ですぐに昼神を体験してもらいたい。自然や温泉に興味がある人との良い出会いがあるといい」と話している。

申し込みは昼神温泉ガイドセンター(電話0265・43・3001)へ。